

登録番号 第 21782 号

## モンガリット®1 キロ粒剤

- 特長：
- 紋枯病と稲こうじ病を同時防除できます。
  - 根からすばやく吸収され、速効性に優れます。
  - 使用適期は出穂2～3週間前です。

モンガリットは三井化学クロップ&amp;ライフソリューション(株)の登録商標です。

有効成分	シメコナゾール・・・4.5%	包装	1kg×12
性状	類白色細粒	有効年限	4年
毒性	普通物*	危険物	-

※普通物：「毒物及び劇物取締法」（厚生労働省）に基づく、特定毒物、毒物、劇物の指定を受けない物質を示す。

## 【適用病害及び使用方法】

2023年10月18日付内容

作物名	適用病害虫名	使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	シメコナゾールを含む農薬の総使用回数
稲	紋枯病 稲こうじ病	1～1.3kg/10a	収穫30日前まで	2回以内	湛水散布	2回以内 (移植時までの処理は1回以内)
	墨黒穂病	1kg/10a			無人航空機による散布	
	紋枯病 稲こうじ病 墨黒穂病					

## 使用上の注意事項

- 散布に当たっては、湛水状態（水深3cm程度）で重複をさけ均一に散布し、散布後は少なくとも3～4日間は湛水状態を保ち、散布後7日間は落水、かけ流しはしないこと。また、止水期間中の入水は静かに行うこと。なお漏水の激しい水田では使用をさけること。
- 本剤を無人航空機による散布に使用する場合は、次の注意を守ること。
  - 散布は散布機種種の散布基準に従って実施すること。
  - 散布に当たっては散布機種種に適合した散布装置を使用すること。
  - 事前に薬剤の物理性に合わせて散布装置のメタリング開度を調整し、飛散によって他の植物に影響を与えないよう散布区域の選定に注意し、散布装置のインペラの回転数を調整し、圃場の端から5m離れた位置から圃場内に散布すること。
  - できるだけ風の弱い時間に散布を行うこと。
  - 散布薬剤の飛散によって他の動植物等への影響を与えないよう散布区域の選定に注意するとともに、散布区域内の諸物件に十分留意すること。
  - 薬剤が水源地、飲料用水、養殖池、養魚田などに飛散、流入しないように十分注意すること。
  - 使用後の機体散布装置は十分洗浄し、タンクの洗浄廃液は安全な場所に処理すること。使用残りの薬剤は必ず安全な場所に責任者を決めて保管すること。
- 蚕に対して影響があるので、周辺の桑葉にはかからないようにすること。
- 本剤の使用に当たっては、使用量、使用時期、使用方法を誤らないように注意し、特に初めて使用する場合には病害虫防除所等関係機関の指導を受ける事が望ましい。

## 人畜に有毒な農薬については、その旨及び解毒方法

散布の際は防護マスク、手袋、長ズボン・長袖の作業衣などを着用すること。作業後は手足、顔などを石けんでよく洗い、うがいをすること。

水産動植物に有毒な農薬については、その旨-----  
この登録に係る使用方法では該当がない。

引火し、爆発し、又は皮膚を害する等の危険のある農薬については、その旨-----  
通常の使用方法ではその該当がない。

貯蔵上の注意事項-----  
直射日光をさけ、なるべく低温で乾燥した場所に密封して保管すること。